第10期かかみがはら高齢者総合プラン　指標変更(案)　※赤字が第10期の変更点

第10期施策体系	指標項目										
基本目標・施策の方向	【参考】第9期指標項目						第10期指標項目(変更案)				
		項目	基準値(R4)	現状値(R7)	目標値(R8)	評価		項目	現状値(R7)	目標値(R11)	備考
基本目標1　健康づくり・フレイル予防のための取り組み (1)健康づくりの推進 (2)フレイル予防(介護予防)の推進	主	主観的健康感の良い人の割合	79.5%	78.3%	80.0%	C	主	主観的健康感の良い人の割合	78.3%	80.0%	
	客	特定健診受診率	39.7%	40.8%	42.0%	B	客	特定健診受診率	40.8%	43.0%	
	客	特定保健指導実施率	20.8%	13.8%(未確定)	24.0%	D	客	フレイルチェック実施回数	101回	120回	フレイル予防の推進により関連した指標に変更
基本目標2　認知症と共に生きる施策の推進【認知症施策推進計画】 (1)認知症を予防する取り組み (2)地域における認知症との共生 (3)認知症高齢者の支援体制の強化 (4)認知症に関する理解促進・本人発信支援	主	認知症に対して不安がある人の割合	72.9%	75.1%	68.0%	C	主	本市が、認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思う認知症の人またはその家族の割合	34.3%	40.0%	本人の意見尊重を踏まえ、 変更
	客	認知症サポーター数	26,498人	30,529人	32,000人	B	客	認知症サポーター数	30,529人	36000人	
	客	各務原市成年後見支援センターの相談件数	856件	552件	1,000件	D		基本目標5に移動	-	-	-
							客	見守りシールの配布人数	172人	220人	認知症との共生に関連した指標を追加
基本目標3　生きがいづくりの推進 (1)生涯学習の充実 (2)社会参加活動の推進 (3)高齢者及び介護者への仕事の支援	主	生きがいのある人の割合	64.9%	61.8%	68.0%	C	主	生きがいのある人の割合	61.8%	68.0%	
	客	シルバー人材センター登録者数	623人	621人	700人	C	客	シルバー人材センター登録者数	621人	700人	
	客	わがまち茶話会の開催数	51回	57回	↗	A	客	わがまち茶話会の参加者数	544人/年	継続	総合計画に合わせる
基本目標4　多職種連携の推進 (1)在宅医療・介護の連携強化 (2)地域ケア会議の充実	主	医療と連携が“取れている”と感じている介護支援専門員の割合	73.4%	70.3%	78.0%	C	主	医療と連携が“取れている”と感じている介護支援専門員の割合	70.3%	78.0%	
	客	多職種による座談会の開催	5回	4回	↗	C	主	「人生アルバム」について知っている居宅要支援・要介護認定者の割合	7.1%	11.0%	多職種連携に関連した指標に変更
	客	地域ケア推進会議の開催	未実施	未実施	実施	C	客	地域ケア会議の開催回数	38回	43回	地域ケア会議と示されている全ての会議の開催回数に変更
基本目標5　安心して暮らすための地域の特性に応じた支援 (1)日常生活への支援 (2)相談体制の充実 (3)権利擁護支援体制の充実【成年後見制度利用促進計画】 (4)家族介護者への支援の充実 (5)地域包括支援センターの機能強化	主	地域包括支援センターの認知度	47.1%	51.8%	50.0%	A	主	地域包括支援センターの認知度	51.8%	55.0%	
	客	食の自立支援事業利用者	427人	463人	460人	A	客	食の自立支援事業利用者	463人	500人	
	客	住民主体の地域の高齢者等移動支援事業補助金の利用団体数	2団体	2団体	4団体	C	客	住民主体の地域の高齢者等移動支援事業補助金の利用団体数	2団体	4団体	
							客	各務原市成年後見支援センターの相談件数	552件	680件	基本目標2から移動
基本目標6　地域で暮らし、地域で支える環境づくり (1)福祉教育・人材育成の推進 (2)安全・安心の環境づくり	主	地域住民主体の活動への参加意向がある人の割合	33.9%	33.4%	37.0%	C	主	地域住民主体の活動への参加意向がある人の割合	33.4%	37.0%	
	主	災害時の避難対策を「何もしていない」人の割合	36.3%	40.9%	33.0%	C	主	災害時の避難対策を「何もしていない」人の割合	40.9%	33.0%	
	客	地域の通いの場(高齢者サロン)の把握数	98か所	92か所	↗	D	客	地域の通いの場(高齢者サロン)の把握数	92か所	増加	
基本目標7　介護保険事業の適正な運営 (1)介護給付適正化計画の推進 (2)介護サービスの基盤整備 (3)介護人材の確保及び生産性の向上	主	要支援・要介護度が妥当であると感じる人の割合	52.8%	51.8%	60.0%	C	主	要支援・要介護度が妥当であると感じる人の割合	51.8%	60.0%	
	客	国保連合会による業務支援の活用率(縦覧点検・医療情報との突合)	実施率　100%	実施率　100%	継続	A	客	国保連合会による業務支援の活用率(縦覧点検・医療情報との突合)	実施率　100%	継続	
	客	訪問や抽出等によるケアプランの確認件数(ケアプランの点検)	170件／年(誤)	147件／年	180件／年	B	客	訪問や抽出等によるケアプランの確認件数(ケアプランの点検)	147件／年	180件／年	
	客	委託調査に対する事後点検の実施率と研修回数	事後点検実施率 100.0% 調査員研修　年3回 認定審査委員研修　年1回	事後点検実施率 100.0% 調査員研修　年2回 認定審査委員研修　年1回	継続	C	客	委託調査に対する事後点検の実施率と研修回数	事後点検実施率 100.0% 調査員研修　年2回 認定審査委員研修　年1回	継続	